

公益社団法人 砥粒加工学会 2025 年度事業報告

2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日

1. 通常総会・学会活動報告・贈賞式の開催

(1) 2025 年度総会・贈賞式

期 日：2025 年 3 月 6 日（木）

会 場：幕張メッセ

2025 年度砥粒加工学会賞の贈賞：論文賞 1 件、熊谷賞 1 件

(2) 学会活動報告・贈賞式

期 日：2025 年 9 月 4 日（木）

会 場：関西大学千里山キャンパス

2025 年度砥粒加工学会奨励賞の贈賞：2 件

2025 年度砥粒加工学会技術賞の贈賞：1 件

2. 学術講演会の開催

(1) 2025 年度砥粒加工学会学術講演会（ABTEC2025）

期 日：2025 年 9 月 3 日（水）～ 5 日（金）

会 場：関西大学千里山キャンパス

内 容：

- ・学術講演：120 件（参加登録者数：408 名）
- ・企業関連企画
 - 企業広告：14 社（うち、プログラム集掲載 10 社、バナー 4 社）
 - 企業展示：33 社
 - カタログ展示：2 社
- ・公的研究機関・大学高専研究室・専門委員会の研究紹介：37 件
- ・学会活性化フォーラム：次世代ものづくり技術研究会と合同で実施（9 月 3 日（水））
- ・特別講演：「ヒトとロボット：脳、身体、心 ~最新 AI/ロボット技術はどこまで進むのか?~」（9 月 4 日（木））
 - 講師：大阪大学 浅田 稔氏
- ・招待講演：William Chen 氏 (Fine Abrasives Taiwan Co., Ltd.) による講演を実施（9 月 4 日（木））
- ・プログラム集を発行

3. 先進テクノフェアの開催

(1) 2025 年度砥粒加工学会先進テクノフェア（ATF2025）

期 日：2025 年 3 月 6 日（木）

会 場：幕張メッセ 展示ホール 8

参 加 者：講演会 98 名

講 演 会：「ものづくりの 30 年の変遷と 30 年後の未来」

時代により変化するニーズへ対応した超精密加工研究の変遷

- 鏡面仕上げから高機能表面創成への道 -

理化学研究所 大森 整氏

ものづくりに貢献する研削盤・研削加工の変遷（30 年の振り返りと、これからを語る）

元（公社）砥粒加工学会会長，元（株）ジェイテクト 向井良平氏

中小企業の未来を拓く AI 活用

元 産業技術総合研究所デジタルものづくりセンター 森 和男氏

バフ研磨技術の DX と今後

（合）KAGAMI 松澤正明氏

未来の産業—宇宙産業におけるものづくり

—太陽系宇宙の開発，はやぶさを越えて，新型ロケット発進！—

大阪産業大学 田原弘一氏

賛助パネル展示：(賛助会員企業：17社) (3/5～7の3日間)

大学等パネル展示：(出展：29件) (3/5～7の3日間)

専門委員会パネル展示：(出展：3件) (3/5～7の3日間)

卒業研究発表会：24件 (3/5～7の3日間)

学生ブースツアー：31名

4. 法人化30周年記念事業

(1) 学会誌英文版 J-Stage Data 公開

(2) 学会誌デジタルアーカイブス

(3) 法人化30周年記念講演会・祝賀会

期 日：2025年12月5日(金)

会 場：帝国ホテル 東京

参加者：講演会77名，祝賀会76名

内 容：

・講演会：「砥粒加工学会法人化後30年の歩み」

岡山大学 大橋一仁氏

「砥粒加工学会のこれまでとこれから」

牧野フライス精機(株) 清水大介氏

埼玉大学 池野順一氏

日産自動車(株) 目片萌絵氏

日本大学 内田 元氏

特別講演：「大学の教育研究における多様な可能性」

講師：東京科学大学理事長 大竹尚登氏

・法人化30周年記念表彰：研究貢献賞2件，研究指導賞2件，感謝状8件

・祝賀会

5. 研究・見学会・セミナー等の開催

(1) 研究・見学会／講習会

1. 2025年度講演・見学会

期 日：2025年10月15日(水)

会 場：ミクロン精密(株)

参加者：22名

内 容：

「会社紹介・超音波骨開手術装置」

ミクロン精密(株) 皆川義博氏

「難削材(CFRP, チタン合金)加工用砥石の開発」

山形県工業技術センター 村岡潤一氏

「超音波切削によるテクスチャ創成加工，新素材加工の研究」

一関工業高等専門学校 原 圭祐氏

「イオン交換法を利用したガラス内銀析出現象に関する研究」

長岡科学技術大学 川村拓史氏

工場見学会

(2) グラインディング・アカデミー

1. 第57回 グラインディング・アカデミー

テーマ：研削加工の基礎 – 基礎から最新技術まで一

期 日：2025年7月18日（金）

会 場：金沢工業大学虎ノ門キャンパス

参加者：63名

内 容：

「研削加工の基礎Ⅰ（研削加工総論と分類）」

岡山大学 大橋一仁氏

「研削加工の基礎Ⅱ（研削加工の幾何学と加工メカニズム）」

岡山大学 大橋一仁氏

「研削加工の基礎Ⅲ（研削抵抗からわかる研削現象）」

岡山大学 大橋一仁氏

「研削加工の基礎Ⅳ（研削温度と加工精度）」

岡山大学 大橋一仁氏

「砥石に関する技術紹介と加工事例」

(株) ニートレックス 岡田要司氏

2. 第58回 グラインディング・アカデミー

テーマ：研削加工の基礎 – 基礎から最新技術まで一

期 日：2025年9月30日（木）

会 場：オンライン開催

参加者：35名

内 容：

「研削加工の基礎Ⅰ（研削加工総論と分類）」

岡山大学 大橋一仁氏

「研削加工の基礎Ⅱ（研削加工の幾何学と加工メカニズム）」

岡山大学 大橋一仁氏

「研削加工の基礎Ⅲ（研削抵抗からわかる研削現象）」

岡山大学 大橋一仁氏

「研削加工の基礎Ⅳ（研削温度と加工精度）」

岡山大学 大橋一仁氏

「研削加工の実用的な問題（びびり振動の対策）」

日本大学 山田高三氏

3. 第59回 グラインディング・アカデミー

テーマ：切削加工の基礎 – 基礎から最新技術まで一

期 日：2025年10月17日（金）

会 場：金沢工業大学虎ノ門キャンパス

参加者：22名

内 容：

「切削加工の基礎Ⅰ：切削機構と切削力」

東京電機大学 松村 隆氏

「切削加工の基礎Ⅱ：切削温度」

東京電機大学 松村 隆氏

「切削加工の基礎Ⅲ：工具摩耗」

東京電機大学 松村 隆氏

「切削加工の基礎Ⅳ：精度・仕上げ／切削特性の評価と応用」

東京電機大学 松村 隆氏

「切削に関する技術紹介と加工事例」

オークマ（株） 安藤知治氏

(3) 国際会議

1. 国際会議 The 26th International Symposium on Advances in Abrasive Technology (ISAAT2025)

期 日：2025年11月16日（日）～11月19日（水）

会 場：Plaza Verde, Numazu, Japan

参加者：172名（8か国）

講演数：104件（Oral（含Online）87件，Poster 17件）

招待講演：Keynote Speech 3件

「AI Powered Precision Machining」

Sun Yat-sen University, China Han Huang氏

「An Overview of Industrial Diamond Applications in the Semiconductor Industry」

Fine Abrasives Taiwan Co., Ltd., Taiwan William Chen氏

「Shibaura Machine's approach to machine tools」

芝浦機械（株） 福田将彦氏

見学会：芝浦機械（株），三島スカイウォーク

(4) アフタヌーンセミナー

1. 第2回アフタヌーンセミナー

期 日：2025年1月31日（金）

会 場：オンライン

参加者：106名

講 師：大阪大学 佐竹うらら氏

静岡大学 中澤謙太氏

東北大学 久慈千栄子氏

6. 会誌学術図書の刊行

(1) 砥粒加工学会誌

合計12冊（第69巻1号～12号，全742ページ）の発行

内 容：論文16編，速報0編，特集11回（65編），論文賞こぼれ話1編，奨励賞こぼれ話2編，技術賞紹介1編，研究室紹介22編，セレンディピティ連載11編，30周年記念研究室紹介，その他年頭言・会告・会報など

(2) J-STAGE 上での論文・速報の公開

(3) ABTEC2025 学術講演会講演論文集（Web配信，USBメモリ）の発行

(4) J-Stage Data での学会誌英文版の公開

(5) 電子投稿・審査システムの運用

7. 広報関連活動

(1) 学会 Web サイトの管理および更新

(2) 学会 Web サイトによる各種イベントや連載等の情報発信

(3) デジタルアーカイブス運用についての準備

(4) 会員専用ページの設置準備

8. 研究および調査の実施

(1) 学会活性化フォーラム

期 日：2025年9月3日（水）

会 場：関西大学千里山キャンパス

参加者：99名

内 容：（ABTEC2025 実行委員会，次世代ものづくり技術研究会で合同実施）

基調講演 「日本のものづくりはどこに向かうのか？（料理の鉄人のススメ）」

（株）牧野フライス製作所・東北大学 厨川常元氏

(2) 専門委員会

1. 専門委員会委員長会議

開催せず

2. 各専門委員会報告

- ・研削・研磨盤の高度化専門委員会
委員長 防衛大学校 吉富健一郎
研究会：3回実施
- ・次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会
委員長 日本大学 山田高三
研究会：6回実施
- ・CBN&ダイヤモンド先進加工研究専門委員会
委員長 宇都宮大学 市田良夫
研究講演会：1回実施
- ・未来志向形精密加工工具の開発に関する専門委員会
委員長 富山県立大学 岩井 学
研究会：3回実施，研究見学会：1回実施
- ・研磨の基礎科学とイノベーション化専門委員会
委員長 岐阜大学 畝田道雄
研究会：2回実施
- ・セレンディピティ創造科学ネットワーク専門委員会
委員長 千葉大学 森田 昇
学会全体アンケート調査結果の総合分析・公開，学会誌連載講座9回掲載

(3) 若手会員の活動活性化のための次世代ものづくり技術研究会

1. ATF2025 卒業研究発表会

期 日：2025年3月6日（木）

会 場：幕張メッセ 展示ホール8

発表数：24件

内 容 等：大学生・高専生の卒業研究を行っている学生を対象として，会場に卒業研究の成果をまとめたポスターを掲示し，ポスター前にて自らの研究について紹介してもらった．また山椒魚運営委員および発表者の相互審査によりベストポスタープレゼンテーション賞1件およびポスタープレゼンテーション賞2件を選出し贈賞を行った．

2. 学会活性化フォーラム

ABTEC2025 実行委員会と合同で実施

3. 若手研究者・エンジニアのための見学会付勉強会

期 日：2025年9月2日（火）

会 場：シマノ自転車博物館

参加者：18名

内 容：

「ベアリングの自転車への適用」

(株)シマノ 福田雅彦氏

「プラズマプロセスを用いた炭素系硬質薄膜の成膜技術」

兵庫県立大学 田中一平氏

見学会

4. 若手研究者・エンジニア・学生のためのオンライン講習会 「タイパを上げる Word・PowerPoint 術 -パパッと作る前刷・発表資料」

期 日：2025年12月11日（木）

会 場：オンライン (Teams)

参加者：16アカウント

内 容：

「タイパを上げる Word 術」

日本大学 嶋田慶太氏

「タイパを上げる PowerPoint 術」

日本大学 嶋田慶太氏

(4) 若手技術者の育成や成長を図るためのシニア会活動

1. シニア会 ABTEC2025 交流会の実施 (2025 年 9 月 3 日 (水), 12 名)
2. シニア会出前講座のマニュアル等の整備および相談対応

9. 賛助会員会の活動

(1) 2025 年度 第 1 回技術交流会 (賛助会員による情報交換会)

テ ー マ: 研削加工のスマート化を加速する計測技術

期 日: 2025 年 7 月 30 日 (水)

会 場: (株) ミットヨ川崎 KSP オフィス・ミットヨ測定博物館

参 加 者: 対面参加 31 名, オンライン参加 9 名

内 容: 「ミットヨ技術セミナー Mitutoyo のレンズについて」

(株) ミットヨ 黒川 昌史氏

「ミットヨ技術セミナー 研磨の技能について」

(株) ミットヨ 岡田 大佑氏

「インプロセス・オンマシン計測による研削現象の見える化」

岡山大学 大橋一仁氏

「斜入射干渉計によるきさげ加工面微細形状の三次元計測」

富山県立大学 伊東 聡氏

「機上渦電流計測システムによる研削焼け深さ推定技術」

(株) ジェイテクト 後藤直規氏

ミットヨ測定博物館 (沼田記念館, 測定機器館), M3 Solution Center 見学

情報交換会

(2) 第 2 回技術交流会 (賛助会員による情報交換会)

テ ー マ: 産業ロボットによる加工事例

期 日: 2025 年 12 月 18 日 (木)

会 場: 東京電機大学 東京千住キャンパス

参 加 者: 30 名

内 容: 「オフラインティーチングの強化学習による特異点通過とロボット加工」

同志社大学 廣垣俊樹氏

「産業用ロボットによる機械加工の高精度化を目的とした軌道制御法」

明治大学 田島真吾氏

「ロボット加工技術研究会とロボット加工の最新事例、技術紹介」

ロボット加工技術研究会 岡 丈晴氏

ディープディスカッション

10. 研究の奨励および業績の表彰

(1) 2024 年度砥粒加工学会賞論文賞

期 日: 2025 年 3 月 6 日 (木)

会 場: 幕張メッセ

- ・受賞者: 小貫哲平, 柴教一郎, 黒田隼乃介, 茂垣有亮, 尾畷裕隆, 清水 淳, 周 立波 (茨城大学)

論文題目: 顕微ラマン断層イメージングによるワイドバンドギャップ半導体ウエハ加工変質層観測

掲載巻号: 砥粒加工学会誌, 第 68 巻 4 号

(2) 2024 年度砥粒加工学会賞熊谷賞

期 日: 2025 年 3 月 6 日 (木)

会 場: 幕張メッセ

- ・受賞者：石川翔梧，尾嵩裕隆，小松敏大，周立波，金子和暉，小貫哲平，清水淳（茨城大学）

論文題目：切削加工音による深層学習を用いた異常検知システムの開発

掲載巻号：砥粒加工学会誌，第68巻2号

(3) ATF2025 卒業研究発表会ベストポスター賞

期日：2025年3月6日（木）

会場：幕張メッセ

- ・受賞者（ベストプレゼンテーション賞）：野口拓輝（日本大学）
「ツルーイング条件の違いが仕上げ面粗さと砥石摩耗に及ぼす影響」
- ・受賞者（プレゼンテーション賞）：輿石晃大（慶應義塾大学）
「フェムト秒パルスレーザー照射による単結晶ダイヤモンドの溝加工」
- ・受賞者（プレゼンテーション賞）：目黒なつき（慶應義塾大学）
「非線形回帰モデルを応用した切削力推定技術の開発」

(4) 2025年度砥粒加工学会技術賞

期日：2025年9月6日（木）

会場：関西大学千里山キャンパス

- ・受賞者：佐藤真堯，菊地正人（岡本工機（株））

授賞業績：超音波援用歯車研削加工

(5) 2025年度砥粒加工学会奨励賞

期日：2025年9月6日（木）

会場：関西大学千里山キャンパス

- ・受賞者：松井翔太（木更津工業高等専門学校）

授賞業績：無線ホルダを用いたスレッドミルによるねじ切り加工の研究

- ・受賞者：稲澤勝史（栃木県）

授賞業績：ファインバブルクーラントを援用した高効率・高付加価値研削加工システムの開発
と機能発現メカニズムの解明

(6) 2025年度砥粒加工学会優秀講演賞（講演番号順）

- ・受賞者：藤本拓人（同志社大学）
折り紙工学への応用のための画像二色法を用いた
レーザー焼入れフォーミングのモニタリング

- ・受賞者：松本康平（千葉大学）
樹脂シートを被覆したガラスに対するレーザー穴あけ加工

- ・受賞者：田中凜太（神奈川大学）
超精密研削盤用アクティブ制御機能を備えた油静圧スピンドルの開発

- ・受賞者：三木翔真（岡山大学）
汎用砥石を用いた難削材加工における研削性能予測システムの構築

- ・受賞者：梶原大（中部大学）
cBN ミリング工具による純チタンの微細切削 —超音波振動援用クーラントの効果—

- ・受賞者：玉木佑機（大阪大学）
工作物エッジ形状制御のための研磨パッド

- ・受賞者：野呂章仁（日本大学）
ツルーイング条件の違いが研削特性と砥石摩耗に及ぼす影響

- ・受賞者：中山晴喜（関西大学）
単結晶シリコンの超仕上げに用いるダイヤモンド砥石の目直しの安定化（第2報）
—目直し後の突出部の面積比が超仕上げ性能に及ぼす影響—

- ・受賞者：山領悠太（佐世保工業高等専門学校）
ディープラーニングを用いた機上計測による砥石作業面の解析（第9報）
ー生成モデルを用いた砥粒切れ刃分布の評価ー
- ・受賞者：中島憲吾（大阪大学）
アルミニウム合金切削におけるアルコール潤滑の実用化に向けた研究

1.1. 名誉会員証およびフェロー認定証の贈呈

期 日：2025年9月6日（木）
会 場：関西大学千里山キャンパス

- (1) 名誉会員証の贈呈
 - ・市田良夫（宇都宮大学名誉教授）
- (2) 砥粒加工学会フェロー認定証の贈呈
 - ・中川英則（キヤノン（株））
- (3) 砥粒加工学会名誉フェロー称の贈呈
 - ・Dr. William Chen（Fine Abrasives Taiwan Co., Ltd.）

1.2. 法人化30周年記念表彰および贈呈

期 日：2025年12月5日（金）
会 場：帝国ホテル 東京

- (1) 研究貢献賞の表彰
 - ・青山栄一（同志社大学 名誉教授）
 - ・厨川常元（東北大学 名誉教授）
- (2) 研究指導賞の表彰
 - ・埼玉大学 生産環境科学研究室；池野順一，山田洋平
 - ・千葉大学 加工物理学研究室；森田 昇，比田井洋史，松坂壮太
- (3) 感謝状の贈呈
 - ・旭ダイヤモンド工業（株）
 - ・（株）クリスタル光学
 - ・（株）ジェイテクト
 - ・（株）ジェイテクトグライインディングシステム
 - ・（株）ジェイテクトグライインディングツール
 - ・（株）ナガセインテグレックス
 - ・ノリタケ（株）
 - ・三鷹光器（株）

1.3. 国際的な研究協力の推進

- (1) 第23回 ICAT (International Committee for Abrasive Technology)会議（ISAAT2025 期間中に開催）
期 日：2025年11月17日（月）
会 場：Plaza Verde, Numazu, Japan

1.4. 関西地区部会の活動

- (1) 2025年度第1回幹事会
期 日：2025年1月17日（金）
会 場：ホテル大阪ガーデンパレス
参 加 者：6名

- 内 容：2024年度決算・2025年度予算案確認，地区部会大会に関する検討，
2025年度以降の事業に関する検討その他
- (2) 2025年度第1回運営委員会
期 日：2025年2月21日(金)
会 場：関西大学 千里山キャンパス
参 加 者：24名
内 容：地区部会大会内容確認，2025年度事業に関する検討その他
- (3) 2025年度地区部会大会
期 日：2025年2月21日(金)
会 場：関西大学 千里山キャンパス
内 容：2024年度事業報告，収支計算報告および会計監査報告
2025年度事業計画，収支予算書および地区部会役員名簿報告
- (4) 2025年度第1回研究会
期 日：2025年2月21日(金)
会 場：関西大学 千里山キャンパス
参 加 者：26名
内 容：① 講演「磁気援用研磨における研磨量予測と高能率化に関する研究」
中部大学 古木辰也氏
② 講演「砥粒の滞留性に着目した研磨工具の開発」
(株)クリスタル光学 川波多裕司氏
- (5) 2025年度第2回幹事会
期 日：2025年7月18日(金)
会 場：三星ダイヤモンド工業(株) 本社
参 加 者：7名
内 容：2025年度事業に関する検討その他
- (6) 2025年度第2回運営委員会
期 日：2025年7月18日(金)
会 場：三星ダイヤモンド工業(株) 本社
参 加 者：24名
内 容：2025年度および2026年度事業に関する検討その他
- (7) 2025年度第2回研究・見学会
期 日：2025年7月18日(金)
会 場：三星ダイヤモンド工業(株) 本社
参 加 者：59名
内 容：ガラスからウエハ，多層基板まで — 切断加工の展開
① 会社紹介 三星ダイヤモンド工業(株) 若林真幸氏
② 工場紹介 三星ダイヤモンド工業(株) 小笠原規幸氏
③ 本社工場見学
④ 講演「脆性材料の切断加工技術」
三星ダイヤモンド工業(株) 岩坪佑磨氏
⑤ 講演「SiCの精密レーザスライシング」
埼玉大学 山田洋平氏

(8) 2025年度第3回研究・見学会

期 日：2025年11月13日（木）

会 場：ニデックマシンツール（株） 本社

参 加 者：55名

内 容：総合工作機械メーカーのニデックマシンツール株式会社

① 会社紹介 ニデックマシンツール（株） 田中俊一氏

② 工場見学会

③ 講演「航空・宇宙産業用機械のご紹介」

ニデックマシンツール（株） 濱中憲二氏

(9) 関西地区部会 30周年記念講演・懇親会

期 日：2025年11月13日（木）

会 場：クサツエストピアホテル

参 加 者：49名

内 容：

記念講演① 「関西地区部会（関西支部）の設立から 30 年を振り返って」

関西大学 北嶋弘一氏

記念講演② 「関西地区部会の思い出，微粒砥石による砥粒加工への期待」

(株) ミズホ 恩地好晶氏

懇親会

(10) 2025 年度第 3 回幹事会

期 日：2025 年 12 月 8 日（月）

会 場：関西大学 梅田キャンパス

参 加 者：8 名

内 容：2026年度事業に関する検討その他

15. 北陸信越地区部会の活動

(1) 2025 年度第 1 回運営委員会

期 日：2025 年 3 月 4 日（火）

会 場：コマツNTC（株） 福野工場 会議室

参 加 者：17名

内 容：役員，今年度事業，予算について

(2) 2025 年度地区部会大会 第 1 回研究会

期 日：2025 年 3 月 4 日（火）

会 場：コマツNTC（株） 福野工場 会議室

参 加 者：30名

内 容：

・地区部会大会

・第 1 回研究会・見学会

技術講演1 「コマツNTCの砥粒加工ソリューション紹介」

コマツ NTC（株） 河津知之氏

技術講演2 「超音波振動援用法による微細ギアスカイピング」

富山県立大学 岩井 学氏

会社説明「コマツNTCの会社・技術紹介」

コマツ NTC（株） 谷崎 啓氏

コマツNTC（株）工場見学

(3) 2025年度第1回幹事会

期 日：2025年5月13日（火）

会 場：オンライン開催

参加者：9名

内 容：地区部会内規，運営委員会メンバー，研究・見学会の会費，今後の予定

(4) 2025年度第2回運営委員会

期 日：2025年6月20日（金）

会 場：JA 長野県ビル

参加者：19名

内 容：運営委員会メンバー，研究・見学会の会費，今後の行事予定，その他

(5) 先端加工フォーラム2025

期 日：2025年6月20日（金）

会 場：JA長野県ビル

参加者：43名

内 容：

講演1 「 β -Ga₂O₃ 単結晶の育成と加工 ～Si や他の半導体材料との比較～」

信州大学 太子敏則氏

講演2 「結晶材料からのぞむ水をキレイにする化学」

信州大学 手嶋勝弥氏

講演3 「ウエハ研磨装置の高精度・高機能化への試み」

防衛大学校 吉富健一郎氏

講演4 「ダイヤモンド工具による高精度加工への挑戦」

(株) 東京ダイヤモンド工具製作所 野村和司氏

技術交流会

(6) 2025年度第3回運営委員会

期 日：2025年11月6日（木）

会 場：中村留精密工業（株） 本社 と オンライン

参加者：対面14名，オンライン8名

内 容：次期運営委員会メンバー，来期以降の事業計画，今期の収支案ならびに事業報告，地区部会規定の見直し，その他

(7) 2025年度第2回研究・見学会

期 日：2025年11月6日（木）

会 場：中村留精密工業（株） 本社

参加者：42名

内 容：

会社紹介・技術紹介 中村留精密工業（株）

新工場「MAGI」の見学会

特別講演 「技術革新が切り拓くものづくりの新時代ー研究と社会実装の視点から」

東北大学／(株) 牧野フライス製作所 厨川常元氏

技術交流会

収支計算書

自 令和7年1月1日 至 令和7年12月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	予 算 残 額
I 事業活動収支の部			
1.事業活動収入			
1 (1) 基本財産運用収入	[420]	[19,250]	[△ 18,830]
2 基本財産利息収入	420	19,250	△ 18,830
3 (2) 入会金収入	[70,000]	[107,000]	[△ 37,000]
4 入会金収入	70,000	107,000	△ 37,000
5 (3) 会費収入	[28,570,000]	[31,122,519]	[△ 2,552,519]
6 正社員会費収入	6,160,000	6,047,378	112,622
7 学生会員会費収入	400,000	376,812	23,188
8 賛助会員会費収入	15,500,000	18,308,329	△ 2,808,329
9 専門委員会会費収入	6,510,000	6,390,000	120,000
12 (4) 事業収入	[35,423,800]	[37,000,765]	[△ 1,576,965]
13 学術講演会収入	7,240,000	8,626,000	△ 1,386,000
14 研究・見学・講演・講習会収入	1,475,000	1,979,000	△ 504,000
16 不定期刊行物収入	180,000	44,000	136,000
17 出版収入	5,265,000	4,646,816	618,184
18 関西地区部会収入	600,000	440,000	160,000
19 北陸信越地区活動収入	694,500	327,000	367,500
20 専門委員会収入	2,823,800	2,463,100	360,700
21 国際会議収入	13,700,000	13,746,000	△ 46,000
22 賛助会員収入	730,000	380,750	349,250
24 先進テクノフェア収入	2,453,000	2,566,999	△ 113,999
25 次世代ものづくり技研収入	262,500	112,100	150,400
26 30周年記念事業	1,160,000	1,669,000	△ 509,000
27 (5) 雑収入	[375]	[430,440]	[△ 430,065]
28 受取利息収入	375	57,440	△ 57,065
29 雑収入	0	373,000	△ 373,000
30 事業活動収入計	64,064,595	68,679,974	△ 4,615,379
31 2.事業活動支出			
32 (1) 事業費支出	[55,721,266]	[52,567,131]	[3,154,135]
33 学術講演会支出	5,149,800	5,505,859	△ 356,059
34 研究会・見学会支出	635,000	696,568	△ 61,568
35 贈賞支出	375,800	530,901	△ 155,101
36 不定期刊行物支出	75,600	0	75,600
37 オープンセミナー支出	40,000	0	40,000
38 出版支出	11,991,200	12,857,452	△ 866,252
39 専門委員会支出	9,061,148	8,754,489	306,659
40 関西地区部会支出	1,938,000	1,725,054	212,946
41 北陸信越地区活動支出	1,656,100	818,974	837,126
42 国際会議支出	11,628,880	9,175,483	2,453,397
43 賛助会員支出	1,468,466	860,927	607,539
46 IT・広報委員会支出	652,064	640,600	11,464
47 先進テクノフェア支出	2,145,000	2,072,415	72,585
48 次世代ものづくり技研支出	262,500	177,268	85,232
50 シニア会	332,730	138,968	193,762
51 30周年記念事業	1,860,000	1,498,946	361,054
52 給料手当支出	3,479,938	3,576,034	△ 96,096
53 光熱水料費支出	92,000	100,828	△ 8,828
54 賃借料支出	2,007,040	2,001,065	5,975
55 租税公課支出	870,000	1,435,300	△ 565,300
56 (2) 管理費支出	[7,554,960]	[9,342,088]	[△ 1,787,128]
57 給料手当費	1,039,462	1,068,166	△ 28,704
58 会議費支出	581,200	2,092,343	△ 1,511,143
59 旅費交通費支出	1,357,720	2,070,278	△ 712,558
60 通信運搬費支出	1,076,100	728,076	348,024
61 消耗什器備品費支出	50,000	0	50,000
62 消耗品費支出	616,000	620,394	△ 4,394
63 修繕費支出	30,000	0	30,000
64 水道光熱費支出	46,000	50,414	△ 4,414
65 賃借料支出	1,003,520	1,000,533	2,987
66 手数料支出	240,000	215,256	24,744
67 諸謝金支出	1,150,000	1,140,150	9,850
68 IT・広報委員会支出	158,958	140,620	18,338
69 法定福利費	156,000	154,960	1,040
70 雑費支出	50,000	60,898	△ 10,898
71 (3) 他会計への繰入金支出	[0]	[0]	[0]
72 他会計への繰入金支出	0	0	0
73 事業活動支出計	63,276,226	61,909,219	1,367,007
74 事業活動収支差額(A)	788,369	6,770,755	△ 5,982,386
75 II 投資活動収支の部			
76 1.投資活動収入			
77 (1) 特定資産収入	(2,600,000)	(600,000)	(2,000,000)
78 創立記念事業準備資金取崩収入	2,000,000	0	2,000,000
79 関西支部設立記念事業資金取崩収入	1,000,000	600,000	400,000
85 2.投資活動支出			
86 (1) 特定資産支出	(237,500)	(237,500)	(0)
87 退職給与引当預金支出	237,500	237,500	0
93 (2) 有形固定資産取得支出	(0)	(0)	(0)
95 (3) その他固定資産取得支出	(0)	(0)	(0)
96 投資活動収支差額(B)	2,362,500	362,500	2,000,000
97 当期収支差額(C)=(A)+(B)	3,150,869	7,133,255	△ 3,982,386
98 前期繰越収支差額(D)	23,065,550	23,065,550	0
99 次期繰越収支差額(E)=(C)+(D)	26,216,419	30,198,805	△ 3,982,386

次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	前期末残高	増 減
100 現 金	92,759	373,423	△ 280,664
101 普 通 預 金	36,005,258	30,918,477	5,086,781
102 定 期 預 金	3,100,000	3,100,000	0
103 前 払 金 等	71,389	561,225	△ 489,836
104 未 収 入 金	4,243,725	0	4,243,725
106 未 払 金	△ 58,130	△ 13,730	△ 44,400
107 前 受 金	△ 13,141,137	△ 11,606,500	△ 1,534,637
108 預 り 金 等	△ 115,059	△ 115,576	517
109 次期繰越収支差額	30,198,805	23,217,319	6,981,486

貸借対照表

令和7年12月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
1 現 金	92,759	131,914	△ 39,155
2 普通預金	36,005,258	34,289,874	1,715,384
3 定期預金	3,100,000	3,100,000	0
4 前払金	71,389	68,970	2,419
5 未収入金	4,243,725	8,000	4,235,725
7 流動資産合計	43,513,131	37,598,758	5,914,373
2.固定資産			
(1)基本財産			
10 基本財産定期預金	21,000,000	21,000,000	0
11 基本財産合計	21,000,000	21,000,000	0
(2)特定資産			
13 退職給与引当預金	1,783,125	1,545,625	237,500
14 創立記念事業準備資金	2,000,000	2,000,000	0
15 関西地区部会設立記念事業資金	400,000	1,000,000	△ 600,000
16 国際会議開催準備資金	2,000,000	2,000,000	0
17 ホームページ更新準備資金	1,200,000	1,200,000	0
18 教育講座基金	400,000	400,000	0
19 鈴木数夫若手育成基金	500,000	500,000	0
20 特定資産合計	8,283,125	8,645,625	△ 362,500
(3)その他の固定資産			
22 什器備品	1,048,517	1,048,517	0
23 什器備品累計額	△ 1,048,516	△ 1,048,516	0
24 電話加入権	74,984	74,984	0
25 敷金・保証金	64,500	64,500	0
26 その他の固定資産合計	139,485	139,485	0
27 固定資産合計	29,422,610	29,785,110	△ 362,500
28 資産合計	72,935,741	67,383,868	5,551,873
II 負債の部			
1.流動負債			
31 未払金	58,130	25,220	32,910
32 預り金	115,059	83,989	31,070
33 前受金	13,141,137	14,423,999	△ 1,282,862
35 流動負債合計	13,314,326	14,533,208	△ 1,218,882
2.固定負債			
37 退職給与引当金	1,783,125	1,545,625	237,500
38 固定負債合計	1,783,125	1,545,625	237,500
39 負債合計	15,097,451	16,078,833	△ 981,382
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
42 寄付金	21,000,000	21,000,000	0
43 指定正味財産合計	21,000,000	21,000,000	0
44 (うち基本財産への充当額)	(21,000,000)	(21,000,000)	(0)
2.一般正味財産			
45 (うち特定資産への充当額)	(6,500,000)	(7,100,000)	(△ 600,000)
47 正味財産合計	57,838,290	51,305,035	6,533,255
48 負債及び正味財産合計	72,935,741	67,383,868	5,551,873

正味財産増減計算書

自 令和7年1月1日 至 令和7年12月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	差 異	備 考
I 一般正味財産の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用収益				
1 基本財産受取利息	19,250	420	18,830	
2 基本財産運用収益計	19,250	420	18,830	
② 受取入会金				
4 受取入会金	107,000	115,500	△ 8,500	
5 受取入会金計	107,000	115,500	△ 8,500	
③ 受取会費				
7 正会員受取会費	6,047,378	6,041,324	6,054	
8 学生会員受取会費	376,812	295,145	81,667	
9 賛助会員受取会費	18,308,329	14,349,661	3,958,668	
10 専門委員会受取会費	6,390,000	6,460,000	△ 70,000	
12 受取会費計	31,122,519	27,146,130	3,976,389	
④ 事業収益				
15 学術講演会収益	8,626,000	11,232,000	△ 2,606,000	
16 研究・見学・講演・講習会収益	1,979,000	633,000	1,346,000	
18 不定期刊行物収入	44,000	726,000	△ 682,000	
19 出版収益	4,646,816	5,661,579	△ 1,014,763	
20 関西地区部会収益	440,000	761,000	△ 321,000	
21 北陸信越地区活動収入	327,000	21,000	306,000	
22 専門委員会収益	2,463,100	2,087,726	375,374	
23 国際会議収入	13,746,000	0	13,746,000	
24 賛助会員会収益	380,750	329,000	51,750	
26 先進テクノフェア収益	2,566,999	3,314,000	△ 747,001	
27 次世代ものづくり技研収入	112,100	100,000	12,100	
28 30周年記念事業	1,669,000	0	1,669,000	
29 事業収益計	37,000,765	24,865,305	12,135,460	
⑤ 雑収益				
34 受取利息	57,440	2,535	54,905	
35 雑収益	373,000	15,096	357,904	
36 雑収益計	430,440	17,631	412,809	
37 経常収益計	68,679,974	52,144,986	16,534,988	
(2) 経常費用				
① 事業費				
40 学術講演会	5,505,859	7,840,727	△ 2,334,868	
41 研究・見学・講習会	696,568	263,613	432,955	
42 贈賞	530,901	741,569	△ 210,668	
43 不定期刊行物	0	517	△ 517	
45 出版	12,857,452	12,442,930	414,522	
46 関西地区部会	1,725,054	1,299,875	425,179	
47 北陸信越地区活動支出	818,974	933,333	△ 114,359	
48 専門委員会	8,754,489	10,365,634	△ 1,611,145	
49 国際会議	9,175,483	310,000	8,865,483	
50 賛助会員会	860,927	629,578	231,349	
52 IT・広報委員会支出	640,600	661,166	△ 20,566	
53 先進テクノフェア	2,072,415	3,576,375	△ 1,503,960	
54 次世代ものづくり技研支出	177,268	78,879	98,389	
55 シニア会	138,968	69,422	69,546	
56 30周年記念事業	1,498,946	0	1,498,946	
57 給料手当	3,576,034	3,550,008	26,026	
58 退職給付費用	182,875	182,875	0	
59 光熱水料費	100,828	99,879	949	
60 賃借料	2,001,065	1,977,793	23,272	
61 租税公課	1,435,300	453,100	982,200	
63 事業費計	52,750,006	45,477,273	7,272,733	
② 管理費				
64 給料手当	1,068,166	1,060,392	7,774	
65 退職給付費用	54,625	54,625	0	
66 会議費	2,092,343	463,571	1,628,772	
67 旅費交通費	2,070,278	1,129,156	941,122	
68 通信運搬費	728,076	782,657	△ 54,581	
69 消耗什器備品費	0	6,580	△ 6,580	
70 消耗品費	620,394	588,404	31,990	
71 修繕費	0	22,000	△ 22,000	
72 光熱水料費	50,414	49,940	474	
73 賃借料	1,000,533	988,897	11,636	
74 手数料	215,256	212,260	2,996	
75 諸謝金	1,140,150	1,122,000	18,150	
76 IT・広報委員会	140,620	145,134	△ 4,514	
77 法定福利費	154,960	155,792	△ 832	
78 雑費	60,898	38,074	22,824	
80 管理費計	9,396,713	6,819,482	2,577,231	
81 経常費用計	62,146,719	52,296,755	9,849,964	
82 当期経常増減額	6,533,255	△ 151,769	6,685,024	
2. 経常外増減の部				
91 当期経常外増減額	0	0	0	
92 当期一般正味財産増減額	6,533,255	△ 151,769	6,685,024	
93 一般正味財産期首残高	30,305,035	30,456,804	△ 151,769	
94 一般正味財産期末残高	36,838,290	30,305,035	6,533,255	
II 指定正味財産増減の部				
96 指定正味財産期首残高	21,000,000	21,000,000	0	
97 指定正味財産期末残高	21,000,000	21,000,000	0	
III 正味財産期末残高	57,838,290	51,305,035	6,533,255	

財 産 目 録

令和7年12月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・数量等	備考	使用目的等	金額
(流動資産)現金				92,759
1	本部小口現金	本部	運転資金として	89,703
2	地区部会小口現金	北陸信越地区部会	運転資金として	796
3	その他現金	分科会・専門委員	運転資金として	2,260
4	預金			39,105,258
5	普通預金			36,005,258
6	みずほ銀行 新宿西口支店	普通1	運転資金として	25,878,457
7	みずほ銀行 富山支店	未来志向型工具	運転資金として	460,840
8	ゆうちょ銀行	KENMA	運転資金として	532,483
9	三菱UFJ銀行 新宿中央	普通3	運転資金として	21,287
10	三菱UFJ銀行 大久保支店	普通3	運転資金として	28,822
12	埼玉りそな銀行 さいたま新都心	次世代	運転資金として	675,910
13	りそな銀行 新都心営業部	普通3	運転資金として	17,062
14	りそな銀行 天六支店	関西	運転資金として	2,181,377
15	千葉銀行 稲毛支店	セレンディピティ	運転資金として	149,431
16	スルガ銀行 久里浜支店	GAP	運転資金として	360,860
17	新潟県労働金庫 燕支店	北陸信越	運転資金として	2,514,806
18	ゆうちょ銀行	CBN&ダイヤモンド	運転資金として	6,369
19	ゆうちょ銀行	本部	運転資金として	3,177,554
20	定期預金			3,100,000
21	りそな銀行 新都心営業部	定期	運転資金として	3,100,000
22	その他の流動資産			4,315,114
23	前払金	ATF等		71,389
25	未収入金	30周年記念事業		4,243,725
26	流動資産合計			43,513,131
27	(固定資産)			
28	基本財産 預金			21,000,000
29	みずほ銀行 新宿西口支店	基本財産		7,000,000
30	三菱UFJ銀行 新宿中央	基本財産	公益目的財産であり運用益を公益事業の財源に使用している。	7,000,000
31	三菱UFJ銀行 大久保支店	基本財産		7,000,000
32	特定資産 預金			8,283,125
33	みずほ銀行 新宿西口支店	退職給与引当預金	従業員の退職金支払いに備えたもの	1,783,125
34	みずほ銀行 新宿西口支店	創立記念事業準備資金	遊休財産として管理されている	2,000,000
35	みずほ銀行 新宿西口支店	鈴木数夫若手育成基金	遊休財産として管理されている	500,000
36	みずほ銀行 新宿西口支店	ホームページ更新準備資金	遊休財産として管理されている	1,200,000
37	みずほ銀行 新宿西口支店	教育講座基金	遊休財産として管理されている	400,000
38	三菱UFJ銀行 新宿中央	関西支部設立記念事業資金	遊休財産として管理されている	400,000
39	三菱UFJ銀行 大久保支店	国際会議開催準備資金	遊休財産として管理されている	2,000,000
41	その他の固定資産			139,485
42	什器備品		公益目的事業に使用している	651,197
43	什器減価償却累計額		公益目的事業に使用している	△ 651,197
44	什器備品		法人の管理運営に使用している	397,320
45	什器減価償却累計額		法人の管理運営に使用している	△ 397,319
46	電話加入権		法人の管理運営に使用している	74,984
47	敷金・保証金		法人の管理運営に使用している	64,500
48	固定資産合計			29,422,610
49	資産合計			72,935,741
50	(流動負債) 預り金	源泉所得税	源泉税の預り分	115,059
51	未払金			58,130
52		振込手数料後払	振込手数料未払い分等	12,740
53		30周年記念事業	振込手数料未払い分等	45,390
54	前受金			13,141,137
55		正会員会費前受金	会費等の前受け分	2,984,000
56		学生会員会費前受金	会費等の前受け分	100,000
57		賛助会員会費前受金	会費等の前受け分	8,900,000
58		入会金前受金	会費等の前受け分	2,000
59		広告掲載費	広告費前受け分	825,000
60		FT	手数料	137
61		次世代	年会費	330,000
62	流動負債合計			13,314,326
63	(固定負債) 退職給与引当金	従業員に対するもの	従業員の退職金支払いに備えたもの	1,783,125
64	固定負債合計			1,783,125
65	負債合計			15,097,451
66	正味財産			57,838,290

(参考資料) 比較収支計算書(総括)
自 令和 7 年 1 月 1 日 至 令和 7 年 12 月 31 日

単位:円

科 目	予算額A	当年金額 B 令和7年12月31日	前年金額 C 令和6年12月31日	現在予算進捗状況 B÷A	対前年増減 B-C	対前年比 B÷C
事業活動収支の部						
事業活動収入	65,574,595	68,679,974	52,144,986	104.74%	16,534,988	131.71%
基本財産運用収入	420	19,250	420	4583.33%	18,830	4583.33%
基本財産利息収入	420	19,250	420	4583.33%	18,830	4583.33%
入会金収入	70,000	107,000	115,500	152.86%	△ 8,500	92.64%
入会金収入	70,000	107,000	115,500	152.86%	△ 8,500	92.64%
会費収入	28,570,000	31,122,519	27,146,130	108.93%	3,976,389	114.65%
正会員会費収入	6,160,000	6,047,378	6,041,324	98.17%	6,054	100.10%
学生会員会費収入	400,000	376,812	295,145	94.20%	81,667	127.67%
賛助会員会費収入	15,500,000	18,308,329	14,349,661	118.12%	3,958,668	127.59%
専門委員会会費収入	6,510,000	6,390,000	6,460,000	98.16%	△ 70,000	98.92%
分科会会費収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
寄附金収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
寄附金収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
事業収入	36,833,800	37,000,765	24,865,305	100.18%	12,135,460	148.80%
学術講演会収入	7,240,000	8,626,000	11,232,000	119.14%	△ 2,606,000	76.80%
研究・見学・講習会収入	1,475,000	1,979,000	633,000	134.17%	1,346,000	312.64%
不定期刊行物収入	180,000	44,000	726,000	100.00%	△ 682,000	100.00%
出版収入	5,265,000	4,646,816	5,661,579	88.26%	△ 1,014,763	82.08%
関西地区部会収入	600,000	440,000	761,000	73.33%	△ 321,000	0.00%
北陸信越地区部会収入	694,500	327,000	21,000	0.00%	306,000	1557.14%
専門委員会収入	2,823,800	2,463,100	2,087,726	87.23%	375,374	117.98%
国際会議収入	13,700,000	13,746,000	0		13,746,000	
賛助会員収入	730,000	380,750	329,000	52.16%	51,750	
学会活性化フォーラム収入	0	0	0			
先進テクノフェア収入	2,453,000	2,566,999	3,314,000	104.65%	△ 747,001	77.46%
次世代ものづくり技研収入	262,500	112,100	100,000	0.00%	12,100	
フェロー講座						
シニア会	350,000					
30周年記念事業	1,160,000	1,669,000				
雑収入	375	430,440	17,631	114784.00%	412,809	2441.38%
受取利息収入	375	57,440	2,535	15317.33%	54,905	2265.88%
雑収入	0	373,000	15,096	0.00%	357,904	0.00%
事業活動支出	64,576,226	61,909,219	52,059,255	95.87%	9,849,964	118.92%
事業費支出	55,721,266	52,567,131	45,294,398	94.34%	7,272,733	116.06%
学術講演会支出	5,149,800	5,505,859	7,840,727	106.91%	△ 2,334,868	70.22%
研究会・見学会支出	635,000	696,568	263,613	109.70%	432,955	264.24%
贈賞支出	375,800	530,901	741,569	141.27%	△ 210,668	71.59%
不定期刊行物支出	75,600	0	517		△ 517	
オープンセミナー支出	40,000	0	0	0.00%	0	0.00%
出版支出	11,991,200	12,857,452	12,442,930	107.22%	414,522	103.33%
専門委員会支出	9,061,148	8,754,489	10,365,634	96.62%	△ 1,611,145	84.46%
関西地区部会支出	1,938,000	1,725,054	1,299,875	89.01%	425,179	132.71%
北陸信越地区活動支出	1,656,100	818,974	933,333	0.00%	△ 114,359	87.75%
国際会議支出	11,628,880	9,175,483	310,000	78.90%	8,865,483	
賛助会員会費支出	1,468,466	860,927	629,578	58.63%	231,349	0.00%
IT・広報委員会支出	652,064	640,600	661,166			
先進テクノフェア支出	2,145,000	2,072,415	3,576,375	96.62%	△ 1,503,960	57.95%
次世代ものづくり技研支出	262,500	177,268	78,879	0.00%	98,389	
フェロー講座	0	0	0			
シニア会	332,730	138,968	69,422			
30周年記念事業	1,860,000	1,498,946				
給料手当支出	3,479,938	3,576,034	3,550,008	102.76%	26,026	100.73%
光熱水料費支出	92,000	100,828	99,879	109.60%	949	100.95%
賃借料支出	2,007,040	2,001,065	1,977,793	99.70%	23,272	101.18%
租税公課支出	870,000	1,435,300	453,100	164.98%	982,200	316.77%
管理費支出	8,854,960	9,342,088	6,764,857	105.50%	2,577,231	138.10%
給料手当支出	1,039,462	1,068,166	1,060,392	102.76%	7,774	100.73%
会議費支出	581,200	2,092,343	463,571	360.00%	1,628,772	451.35%
旅費交通費支出	1,357,720	2,070,278	1,129,156	152.48%	941,122	183.35%
通信運搬費支出	1,076,100	728,076	782,657	67.66%	△ 54,581	93.03%
消耗什器備品費支出	50,000	0	6,580	0.00%	△ 6,580	0.00%
消耗品費支出	616,000	620,394	588,404	100.71%	31,990	105.44%
修繕費支出	30,000	0	22,000	0.00%	△ 22,000	0.00%
光熱水料費支出	46,000	50,414	49,940	109.60%	474	100.95%
賃借料支出	1,003,520	1,000,533	988,897	99.70%	11,636	101.18%
手数料支出	240,000	215,256	212,260	89.69%	2,996	101.41%
諸謝金支出	1,150,000	1,140,150	1,122,000	99.14%	18,150	101.62%
IT・広報委員会支出	158,958	140,620	145,134	88.46%	△ 4,514	96.89%
30周年記念事業	1,300,000					
法定福利費	156,000	154,960	155,792			
雑費支出	50,000	60,898	38,074	121.80%	22,824	159.95%
支部活動運営費	0	0	0	0.00%	0	0.00%
他会計への繰入金支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
事業活動収支差額	998,369	6,770,755	85,731	678.18%	6,685,024	7897.67%
投資活動収支の部						
投資活動収入	2,600,000	600,000	0	0.00%	600,000	0.00%
特定資産収入	2,600,000	600,000	0	0.00%	600,000	0.00%
退職給与引当預金取崩収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
創立記念事業準備資金取崩収入	2,000,000	0	0			
関西支部設立記念事業資金取崩収入	600,000	0	0		600,000	
国際会議開催準備資金取崩収入	0	0	0		0	
ホームページ更新準備資金取崩収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
教育講座基金取崩収入	0	0	0		0	
鈴木数夫若手育成基金取崩収入	0	0	0		0	
投資活動支出	237,500	237,500	237,500	100.00%	0	100.00%
特定資産支出	237,500	237,500	237,500	100.00%	0	100.00%
退職給与引当預金支出	237,500	237,500	237,500	0.00%	0	0.00%
創立記念事業準備資金支出	0	0	0		0	0.00%
ホームページ更新準備資金支出	0	0	0		0	0.00%
教育講座基金支出	0	0	0		0	0.00%
鈴木数夫若手育成基金	0	0	0		0	0.00%
有形固定資産支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
その他の固定資産支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
投資活動収支差額	2,362,500	362,500	△ 237,500	15.34%	600,000	0.00%
当期収支差額	3,360,869	7,133,255	△ 151,769	212.24%	7,285,024	-4700.07%
前期繰越収支差額	23,065,550	23,065,550	23,217,319	100.00%	△ 151,769	99.35%
次期繰越収支差額	26,426,419	30,198,805	23,065,550	114.28%	30,198,805	130.93%

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

当法人が将来にわたって組織を継続する前提に重要な疑義を生じさせないような事象または状況は存在しない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権 なし。

その他の有価証券 なし。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産 なし。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法を採用している。

無形固定資産 定額法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

退職給与引当金 職員就業規程に基づく期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理 税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更 なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末	当期増加額	当期減少額	期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	21,000,000	0	0	21,000,000
小計	21,000,000	0	0	21,000,000
特定資産				
退職給与引当預金	1,545,625	237,500	0	1,783,125
創立記念事業準備資金	2,000,000	0	0	2,000,000
関西地区部会設立記念事業資金	1,000,000	0	600,000	400,000
国際会議開催準備資金	2,000,000	0	0	2,000,000
ホームページ更新準備資金	1,200,000	0	0	1,200,000
教育講座基金	400,000	0	0	400,000
鈴木数夫若手育成基金	500,000	0	0	500,000
小計	8,645,625	237,500	600,000	8,283,125
合計	29,645,625	237,500	600,000	29,283,125

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	21,000,000	(21,000,000)	-	-
小計	21,000,000	(21,000,000)	-	-
特定資産				
退職給与引当預金	1,783,125	-	-	(1,783,125)
創立記念事業準備資金	2,000,000	-	(2,000,000)	-
関西地区部会設立記念事業資金	400,000	-	(400,000)	-
国際会議開催準備資金	2,000,000	-	(2,000,000)	-
ホームページ更新準備資金	1,200,000	-	(1,200,000)	-
教育講座基金	400,000	-	(400,000)	-
鈴木数夫若手育成基金	500,000	-	(500,000)	-
小計	8,283,125	-	(6,500,000)	(1,783,125)
合計	29,283,125	(21,000,000)	(6,500,000)	(1,783,125)

6. 担保に供している資産 なし。

7. 固定資産の取得金額、減価償却累計額及び期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得原価	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,048,517	1,048,516	1
合計	1,048,517	1,048,516	1

8. 保証債務 なし。

9. その他

資産除去債務に関する注記

当法人は事務所に係る不動産賃貸借契約に基づき、退去時における原状回復義務を有している。しかし、当該債務に関する賃借資産の使用期間が明確ではなく、かつ、将来移転等の予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができない。

そのため当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲には、以下の科目を含めている。

現金、当座預金、普通預金、通知預金、定期預金、受取手形、未収会費、未収金、前払金、有価証券、立替金、仮払金、仮払消費税、支払手形、未払金、預り金、前受金、仮受金、仮受消費税
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越金に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	131,914	92,759
普通預金	34,289,874	36,005,258
定期預金	3,100,000	3,100,000
前払金	68,970	71,389
未収入金	8,000	4,243,725
合 計	37,598,758	43,513,131
未払金	25,220	58,130
預り金	83,989	115,059
前受金	14,423,999	13,141,137
合 計	14,533,208	13,314,326
次期繰越収支差額	23,065,550	30,198,805

監査報告書

2026年2月6日

公益社団法人砥粒加工学会
会長 大橋 一仁 殿

公益社団法人砥粒加工学会

監事 鈴木 浩文

署名・印 鈴木 浩文 

監事 中尾 陽一

署名・印 中尾 陽一 

私たち監事は、2025年度（2025年1月1日から2025年12月31日まで）における事業報告等、財務諸表等及び理事の職務執行状況の監査を行いましたので、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）について検討いたしました。

2. 監査意見

- (1) 事業報告等（事業報告及びその附属明細書）は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

公益社団法人 砥粒加工学会 2026 年度事業計画

2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日

1. 通常総会・学会活動報告・贈賞式の開催

- (1) 2026 年度通常総会・贈賞式 (ATF2026) : 2026 年 3 月 6 日 (金), 東京都市大学
- (2) 2026 年度学会活動報告・贈賞式 (ABTEC2026) : 2026 年 9 月 1 日 (火), 東北学院大学

2. 学術講演会の開催

- (1) 2026 年度砥粒加工学会学術講演会 (ABTEC2026) : 2026 年 8 月 31 日 (月) ～9 月 2 日 (水), 東北学院大学

3. 先進テクノフェアの開催

- (1) 先進テクノフェア 2026 (ATF2026) : 2026 年 3 月 6 日 (金), 東京都市大学

4. 研究・見学会・セミナー等の開催

- (1) 研究・見学会／講習会
研究・見学会／講習会 : 2026 年 8 月頃
砥粒の日 オープンセミナー : 2026 年 11 月頃
- (2) グラインディング・アカデミー
第 60 回グラインディング・アカデミー (オンライン) : 「切削加工の基礎」2026 年 2 月 19 日 (木)
第 61 回グラインディング・アカデミー (対面) : 「研磨加工の基礎」2026 年 5 月頃
第 62 回グラインディング・アカデミー (オンライン) : 「研磨加工の基礎」2026 年 11 月頃
- (3) 国際会議
・ The 28th International Symposium on Advances in Abrasive Technology (ISAAT2026) : 2026 年 11 月 2 日 (月) ～5 日 (木), Xiamen, China

5. 会誌学術図書の刊行

- (1) 砥粒加工学会誌
合計 12 冊 (第 70 巻 1 号～12 号) の発行
内 容 : 論文, 速報, 特集, 論文賞こぼれ話, 技術賞紹介, 奨励賞こぼれ話, 国際会議レビュー, 海外留学レポート, 研究室紹介, セレンディピティ創造科学連載講座, 山椒魚レポート, 会告, 会報など
- (2) ABTEC2026 学術講演会講演論文集の発行
- (3) J-Stage Data での学会誌英文版の公開
- (4) 電子投稿・審査システムの運用

6. 広報関連活動

- (1) 学会 Web サイトの管理および更新
- (2) 学会 Web サイトによる各種イベントや連載等の情報発信
- (3) デジタルアーカイブスの運用
- (4) 会員専用ページの設置準備

7. 研究および調査の実施

- (1) 学会活動活性化のための活性化フォーラムの実施
- (2) 専門委員会における研究会, 講演会, オープンシンポジウム等の実施
 1. 専門委員会委員長会議 : ABTEC 期間
 2. 各専門委員会の計画

- ・研削・研磨盤の高機能化専門委員会（研究会 4 回予定）
 - ・次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会（研究会 6 回予定）
 - ・未来志向形精密加工工具の開発に関する専門委員会（研究会 3 回予定, 研究見学会 1 回予定）
 - ・研磨の基礎科学とイノベーション化専門委員会（研究会 2 回予定）
 - ・セレンディピティ創造科学ネットワーク専門委員会（学会誌連載講座 9 回予定, 学会賞に係るセレンディピティの実相調査, 創造科学シンポジウム 1 回開催予定）
- (3) 若手会員の活動活性化のための次世代ものづくり技術研究会の実施
1. ABTEC 開催時期に合わせて見学会の実施
 2. オンライン講習会の実施
- (4) フェロークラブによる基礎技術教育講座の実施
- (5) 若手技術者の育成や成長を図るためのシニア会活動の実施
1. シニア会講演会・交流会の実施
 2. シニア会出前講座の活動推進

8. 賛助会員会の活動

- (1) 2026 年度第 1 回技術交流会の実施：2026 年 3 月 5 日
- (2) 2026 年度シーズ・ニーズマッチング交流会の実施：時期は調整中
- (3) 2026 年度第 2 回技術交流会（情報交換会）の実施：2026 年 7 月頃
- (4) 2026 年度女性会員活性化イベント：2026 年 1 月頃
- (5) 2026 年度賛助会員会総会

9. 研究の奨励および業績の表彰

砥粒加工技術とその関連分野における優れた研究および技術に対し、以下の表彰を行う。

- (1) 2025 年度砥粒加工学会賞論文賞：2026 年度通常総会にて贈賞
- (2) 2025 年度砥粒加工学会賞熊谷賞：2026 年度通常総会にて贈賞
- (3) 2026 年度砥粒加工学会奨励賞：2026 年度学会活動報告・贈賞式にて贈賞
- (4) 2026 年度砥粒加工学会技術賞：2026 年度学会活動報告・贈賞式にて贈賞
- (5) 2026 年度砥粒加工学会優秀講演賞

10. 国際的な研究協力の推進

The 28th International Symposium on Advances in Abrasive Technology (ISAAT2026) を共催する他、以下の事業を行う。

- (1) 2027 年度以降に予定されている国際会議にむけた準備
- (2) 台湾磨粒加工学会 (TSAT) との学术交流
- (3) 国際砥粒加工委員会 (ICAT) への協力
- (4) 砥粒加工分野に関わる海外の学術団体、組織との交流

11. 関西地区部会の活動

- (1) 2026 年度地区部会大会の開催：2026 年 2 月頃
- (2) 2026 年度地区部会主催の研究・見学会：3 回
- (3) 2026 年度地区部会運営委員会の開催：3 回
- (4) 2026 年度地区部会幹事会の開催：3 回

12. 北陸信越地区部会の活動

- (1) 2026 年度地区部会大会, 研究会 (福井) の開催：2026 年 3 月 10 日 (火)
- (2) 先端加工フォーラム 2026 (富山)：2026 年 6 月頃
- (3) 2026 年度地区部会主催の研究見学会の開催 (新潟)：2026 年 12 月頃
- (4) 2026 年度地区部会幹事会, 運営委員会の開催：各 3 回

令和8年度収支予算計画書(正味財産増減計画書ベース)

令和8年1月1日から令和8年12月31日まで

(単位:円)

科 目	令和8年予算額	令和7年予算額(参考)
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
基本財産運用益	1,750	420
基本財産受取利息	1,750	420
特定資産運用益	0	0
中科目別記載	0	0
受取入金	100,000	70,000
受取入金	100,000	70,000
受取会費	30,500,000	28,570,000
正会員受取会費	6,000,000	6,160,000
学生会員受取会費	400,000	400,000
賛助会員受取会費	17,800,000	15,500,000
分化会会員受取会費	0	0
専門委員会会員受取会費	6,300,000	6,510,000
寄付金収入	0	0
寄付金収入	0	0
事業収益	24,320,400	36,933,800
学術講演会収益	10,415,500	7,240,000
研究・見学・講演・講習会収益	1,425,000	1,475,000
オープンセミナー収益	0	0
不定期刊行物収益	40,000	180,000
出版収益	5,265,000	5,265,000
関西地区部会収益	750,000	600,000
北陸信越地区部会収益	694,500	694,500
分科会収益	0	0
専門委員会収益	2,299,400	2,823,800
国際会議収益	0	13,700,000
賛助会員会収益	780,000	730,000
学会活性化フォーラム収益		
先進テクノフェア収益	1,781,000	2,453,000
次世代ものづくり技術研究会収入	300,000	262,500
フェロー講座	0	0
シニア会	570,000	350,000
30周年記念事業	0	1,160,000
雑収益	11,028	433
受取利息	11,028	433
雑収入	0	0
経常収益計	54,933,178	65,574,653
(2) 経常費用		
事業費	45,066,214	55,904,141
学術講演会支出	8,289,140	5,149,800
研究会・見学会支出	665,000	635,000
贈賞支出	492,500	375,800
オープンセミナー支出	40,000	40,000
不定期刊行物支出	91,600	75,600
出版支出	11,686,200	11,991,200
関西地区部会支出	1,383,000	1,938,000
北陸信越地区部会支出	1,656,100	1,656,100
分科会支出	0	0
専門委員会支出	8,773,374	9,061,148
学会本部への繰越金支出	0	0
国際会議支出	422,880	11,628,880
賛助会員会支出	1,495,288	1,468,466
学術委員会支出	0	0
先進テクノフェア支出	1,465,000	2,145,000
次世代ものづくり技術研究会支出	300,000	262,500
フェロー講座	0	0
シニア会	563,730	332,730
30周年記念事業	0	1,860,000
学会活性化委員会支出	0	0
ICT・広報委員会支出	964,896	652,064
給料手当支出	3,479,938	3,479,938
退職給付費用支出	182,875	182,875
水道光熱費支出	99,333	92,000
賃借料支出	2,055,360	2,007,040
租税公課	960,000	870,000
減価償却費	0	0
管理費	7,657,600	8,909,585
給料手当支出	1,039,462	1,039,462
退職給付費用支出	54,625	54,625
会議費支出	456,000	581,200
旅費交通費支出	1,349,260	1,357,720
通信運搬費支出	1,226,100	1,076,100
消耗什器備品費支出	50,000	50,000
消耗品費支出	550,000	616,000
修繕費支出	30,000	30,000
水道光熱費支出	49,667	46,000
賃借料支出	1,027,680	1,003,520
支払手数料支出	240,000	240,000
諸謝金支出	1,150,000	1,150,000
広報委員会支出	211,806	158,958
30周年記念事業	0	1,300,000
社会保険料	156,000	156,000
雑費支出	67,000	50,000
経常費用計	52,723,814	64,813,726
評価損益等調整前当期経常増減額	2,209,364	760,927
基本財産評価損益等	0	0
特定資産評価損益等	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0
評価損益等計	0	0
当期経常増減額	2,209,364	760,927
2. 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
経常外収益計	0	0
(2) 経常外費用		
経常外費用計	0	0
当期経常外増減額	0	0
他会計振替額	0	0
当期一般正味財産増減額	2,209,364	760,927
一般正味財産期首残高	33,942,794	33,942,794
一般正味財産期末残高	36,152,158	34,703,721
II 指定正味財産増減の部		
当期指定正味財産増減額	0	0
指定正味財産期首残高	21,000,000	21,000,000
指定正味財産期末残高	21,000,000	21,000,000
III 正味財産期末残高	57,152,158	55,703,721

会員の異動状況書

(2024年12月31日～2025年12月31日)

会員種別	会員数		増減数	摘要
	2024年12月31日 時点	2025年12月31日 現在		
名誉会員	20	20	± 0	
正会員	773	750	- 23	
学生会員	121	133	+ 12	
賛助会員	177 (336口)	177 (345口)	± 0 (+9口)	
計	1091	1080	- 11	

2025年度 砥粒加工学会賞論文賞

贈賞式:2026年3月6日(金)

東京都市大学

受賞者	所属	論文題目	会誌掲載巻号
倉茂 周治	東京農工大学	円筒型ダイヤモンド電着金網 砥石による CFRP の大径穴加工	第69巻1号 (2025年)
野村 衛	株式会社茨城製砥		
伊藤 幸男	株式会社茨城製砥		
福原 義也	三菱重工業株式会社		
笹原 弘之	東京農工大学		

2025年度 砥粒加工学会賞熊谷賞

贈賞式:2026年3月6日(金)

東京都市大学

受賞者	所属	論文題目	会誌掲載巻号
吉田 凜太郎	茨城大学	光造形方式3D プリントを用いた 砥石製作システムの構築 ー複合ボンド砥石による定圧 研削の高性能化ー	第68巻9号 (2024年)
稲澤 勝史	栃木県産業労働観光部		
大森 整	理化学研究所		
伊藤 伸英	茨城大学		